

参加費  
無料

定員  
200名

# 若狭路から見た幕末

—小浜藩、激動政治の渦中へ—

「安政の大獄」で獄死した元小浜藩士・梅田雲浜と、京都所司代として取り締まる立場にあった小浜藩主・酒井忠義。2人の動向を読み解き、若狭路から幕末史を捉えます。

## プログラム① 講演A

なかしま よしふみ  
講師 **中島 嘉文 氏**

酒井家文庫保存活用協議会長  
元・福井県教育研究所長

小浜市出身。社会科教員として勤務後、福井県史編さんに携わる。若狭高校校長、福井県教育研究所長を歴任。

## 「草莽」志士の先駆者・梅田雲浜

—志士奔走を支えたもの—

安政の大獄で捕えられた梅田雲浜。彼の「取調書」(吟味申口)は生彩に富んだ豊富な情報をもっています。そこから読み取れる、幕末の「草莽」志士の先駆者としての梅田雲浜をご紹介します。



梅田雲浜 (国立国会図書館蔵)

## プログラム② 講演B

せんば  
講師 **仙波ひとみ 氏**

(公財) 宇和島伊達文化保存会

愛媛県出身。博士(文化史学)。幕末・明治維新史、とくに天皇・朝廷を軸とした京都政局をテーマに研究を行う。

## 再考 京都所司代時代の酒井忠義

—“薩長中心史観”からの脱却にむけて—

近年大きく通説の見直しがすすむ明治維新史。京都所司代時代の酒井忠義を中心に、勤王・佐幕・尊王攘夷といったキーワードを若狭路の視点から捉えなおします。京都との関係や“天狗党”についてもふれます。



酒井忠義所用 紺糸威五枚桶側胴具足 (小浜白鬚区所蔵)

## プログラム③ トークセッション

中島 嘉文 氏 × 仙波ひとみ 氏

日時

平成30年10月20日(土) 13:20~15:50

場所

ニューサンピア敦賀「若狭の間」(敦賀市呉羽町2番地)

※会場へは、公共交通機関をご利用ください。  
※お車で越しの方は、駐車台数には限りがありますので、お乗り合わせいただきお越しください。

10/18(木)  
締切

申込書

お名前 (ふりがな)	区分 (いずれかに○)	連絡先電話番号
	小学生 / 中・高校生 / 大学生 / 一般	— —
	小学生 / 中・高校生 / 大学生 / 一般	— —
	小学生 / 中・高校生 / 大学生 / 一般	— —

### お申込み方法

- FAX、電話またはメールにより事前にお申込みください。
- FAXの場合は上記申込書にご記入の上、お申し込みください。
- 電話、メールの場合は参加される方のお名前、電話番号をお知らせください。

主催

幕末明治福井150年博実行委員会、気比史学会

申込み問合せ

幕末明治福井150年博実行委員会 事務局

〒910-8580 福井市大手 3-17-1 福井県観光営業部文化振興課内  
TEL (0776) 20-0572 FAX (0776) 20-0661  
E-mail bunshin@pref.fukui.lg.jp

【電話での受付時間】 月~金曜日(祝日を除く) 8:30~17:15

FUKUI HAPPINESS

